

2022 年度中部・北陸地区床ずれセミナープログラム

12 : 00～12 : 25	Zoom 入室開始	
12 : 25～12 : 30	開会の辞	地区会長 フェイス調剤薬局 魚住三奈
12 : 30～13 : 00	全国会長講演 (30 分)	
	『 新しい時代の紡ぎかた 』	桐生厚生総合病院 岡田克之
13 : 00～13 : 10	企業情報提供①② (10 分)	
13 : 10～13 : 40	理事長講演 (30 分)	
	『 在宅褥瘡・創傷の課題と在宅協の活動 』	高岡駅南クリニック院長 塚田邦夫
13 : 40～13 : 50	企業情報提供③④ (10 分)	
13 : 50～14 : 30	座長 統合医療 希望クリニック院長 堀田由浩	
	特別講演① (40 分)	
	『 フルタメソッドによる最新の外用治療薬はこれだ！ ～病態のみかたから治し方まで～ 』	小林記念病院褥瘡ケアセンター長 古田勝経
14 : 30～14 : 45	休憩 (15 分)	
14 : 45～15 : 25	特別講演② (40 分)	
	『 地域の中の薬剤師 ～顔の見える多職種連携をはじめよう！～ 』	はぐろ薬局 代表取締役 奥村智宏
15 : 25～15 : 35	企業情報提供⑤⑥ (10 分)	
15 : 35～17 : 05	参加型シンポジウム (90 分)	
	「他職種の視点に注目！ ～私はここを見て考えている～」10 分×5 人	
	座長 チューリップ薬局 水野正子	
	「多職種で連携し褥瘡治療に向けてのゴールを目指して」	訪問看護ステーションパウ 神谷由香
	「褥瘡保有・発生リスクの高い利用者への 福祉用具専門相談員としての関わり方」	フューテックホールディングズ 横田恵一
	「在宅生活を支えるとは何か ～職種の定義を超えたところにある支援」	
	レガール在宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 河合希美	
	「薬剤師は今、モノから人へ」	ピノキオ薬局 蓮田明文
	「在宅医の役割は 3 つ、視点は 2 つ」	シティ・タワー診療所 島崎亮司
17 : 05～17 : 10	みんなで歌おう！「褥瘡ソング」	
	統合医療 希望クリニック院長 堀田由浩	
17 : 10～17 : 15	閉会の辞	地区会長 フェイス調剤薬局 魚住三奈

後援 (予定) ; 日本褥瘡学会・在宅推進協会・愛知県医師会・愛知県薬剤師会
・愛知県看護師協会

* 日本褥瘡学会 褥瘡・創傷専門薬剤師認定単位申請中

* 日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度薬剤師認定単位申請 (予定)

※上記プログラムは、現時点での予定の為、予告なく変更される場合があります。ご了承願います。